

金沢のお寺を巡るアートの旅

oterart

オテラート金澤



第10回テーマ
春夏秋冬

会期

前期

浅野川地区・東山地区

令和 8月24日(土) ~ 9月1日(日)

後期

小立野地区・寺町地区

令和 8月31日(土) ~ 9月8日(日)

【開場時間】

午後1時~午後6時

土曜日は午後8時まで

各期間、最終日のみ午後5時まで

入場無料

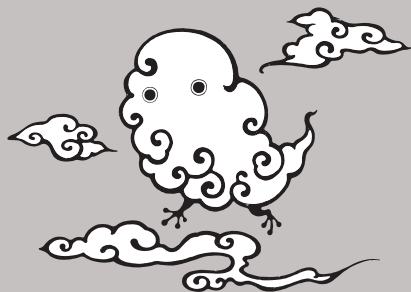
今年度は
60名の作家が
参加!

目次

目次・公式キャラクターについて	1
オテラート・テーマについて	2
特別出展作家	3 - 4
寺院・出展作家	5 - 10
寺子屋行事	11 - 12
会場地図・アクセス	13 - 14

2018oterart 大賞
下橋晶「憧憬 衝動」

公式イメージキャラクターについて



ちりぬる様

アートとは天の瑞雲のごとく掴みどころのないうつろいゆく気のようなもの。井の中の蛙で結構。世間を広く見渡したと思うたて、所詮はお釈迦様の掌の上。ならば深く掘り下げて独自の世界を現しましょう。



つりがねちゃん

金沢のお寺に住む座敷わらしです。少し恥かしがりやで、いつもお寺の鐘のような帽子をかぶっています。美術・音楽に興味があり、オテラートを訪れる人と仲良くなりたいとおもっています。

オテラートとは

oterart（オテラート）金澤とは、「お寺」と「アート」を掛け合わせた造語で、金沢在住の作家、学生さん等による芸術祭です。お寺という場所は、日本の美術文化においても深い関わりを持ち、大きな影響を与えてきました。私たちの生きる現代では、日々文化形態や娯楽、食文化が多様化し、日本人の生活様式も日々変化しています。そんな今の時代に、金沢の「今」の芸術をお寺で見ることで、皆さんのなかに何か新しい発見があればと思っています。oterart 金澤が美術・芸術をもっと沢山のの人に身近に感じていただく機会となり、そして美術・芸術文化の発見によって、金沢という街の魅力がさらに深まっていければ嬉しいです。

テーマについて

おかげさまで oterart 金澤も 2010 年に始まり、今回で 10 回目の開催となります。oterart 金澤 2019 のテーマは『春夏秋冬』です。この 10 年、変わらずに春、夏、秋、冬と季節が巡ってゆきました。今も昔も、移り変わる季節の中で人々は生活を楽しみ、様々な文化を育んできました。日本という国で暮らす人にとって、この季節の移ろいは皆に同じように訪れますが、それぞれの季節に対しての想いや、感じ方は人によって全く違うものでもあると思います。oterart 金澤 2019 では、作家さんも、来場者の方もそれぞれの春夏秋冬を楽しんでいただけたらと思います。

2018oterart 大賞
倉林雅幸『食生活』

第10回記念

特別出展作家

2010年に始まったoterart金澤も、お陰様で今年、10回目の節目を迎えることが出来ました。それを記念しまして、石川県をはじめ全国で長年活躍され、今も尚活躍されている先生方を招待させて頂き、作品を展示していただくことになりました。この記念の回には是非沢山のかたにご来場いただき、先生方の作品をはじめoterart金澤に出展されている沢山の作品に触れていただき、皆様の生活の活力として頂けたら幸いです。

いちしま おうぎよ

市島 桜魚 漆芸

観音院



日本工芸会正会員
漆芸部会常任幹事
金沢学院大学芸術学部教授

- 1977年 重要無形文化財「蒔絵」保持者（人間国宝）
大場松魚先生に師事
- 1990年 第37回日本伝統工芸展 優秀賞（NHK会長賞）
- 1992年 第39回日本伝統工芸展 優秀賞（朝日新聞社賞）
- 1997年 金沢市文化活動賞
- 2006年 紫綬褒章 受章
- 2008年 北國文化賞

おおば よしみ

大場 吉美 現代美術

興徳寺



石川県デザインセンター理事長
石川県ビジュアルデザイン協会名誉会長
石川県美術文化協会副理事長
一陽会運営委員
金沢学院大学名誉教授

- 1946年 石川県金沢市生まれ
- 1968年 金沢美術工芸大学商業デザイン科卒業
- 1970年 パルデザイングループ設立
- 2010年 石川県文化功労賞
- 2013年 北國文化賞
- 2016年 金沢市文化賞

おおはし よしろう

大橋 吉郎 写真

崇禪寺・開善寺



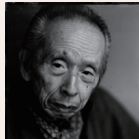
一般社団法人
二科会写真部会員

- 1940年 金沢市瓢箪町生まれ
- 50歳の時に本格的に写真を撮り始める

おおひ とうやさい

大樋 陶冶斎 陶芸

崇禪寺



十代 長左衛門・年朗
文化勲章受章者
文化功労者 / 日本芸術院会員

- 1927年 九代大樋長左衛門の長男として金沢に生まれる
- 1949年 東京美術学校工芸科卒業（現東京藝術大学）
- 1985年 日本芸術院賞受賞
- 1987年 十代 大樋長左衛門襲名
- 2005年 金沢市名誉市民
- 2011年 文化勲章受章
- 2012年 石川県名誉県民

かいほつ ぶんしち
開発 文七 陶芸

廣誓寺



自由を愛し 土を志して半世紀
奥山の深き緑にユリ一輪
永遠の命は誰ぞ知るらん。
名月の影を賞でるや 瘦せがらす

なかがわ まもる
中川 衛 彫金

高源院



重要無形文化財「彫金」保持者
日本工芸会正会員

1947年 石川県生まれ
1971年 金沢美術工芸大学産業美術学科卒業
高橋介州先生に師事
2003年 日本伝統工芸展 日本工芸会保持者賞 受賞
2004年 重要無形文化財保持者に認定

かわきた りょうぞう
川北 良造 木工芸

常松寺



重要無形文化財「木工芸」保持者
日本工芸会正会員

1934年 山中温泉生まれ
1962年 第9回日本伝統工芸展初入選
以後現在まで47回入選。日本工芸会長賞2回
日本工芸会保持者賞2回受賞、他入選多数
1994年 重要無形文化財保持者に認定

ふくしま ぶざん
福島 武山 陶芸

浄光寺



日本工芸会正会員

1963年 石川県立工業高校デザイン科卒業
1987年 日本工芸会正会員となる
1999年 第二十三回全国伝統的工芸品公募展にて
第一席グランプリ内閣総理大臣賞
2016年 第一回三井ゴールデン匠賞受賞

さいとう じゅんせい
斎藤 順正 画家

開善寺



1946年 新潟県吉田町（現・燕市）生まれ
1970年 東京芸術大学美術学部絵画科卒業
1990年頃より郷里新潟にて絵画制作・発表を行い、
地元を中心に個展・展覧会多数
今回、鎮魂の長岡花火「フェニックス」を展示。

ふくだ ひろし
福田 博 木工芸

棟岳寺



金沢市工芸協会会員
日本工芸会正会員

金沢市五宝町に昭和22年7月19日生まれる
会社勤務の後、40才で福田箱屋2代目に就く
金沢市希少伝統産業木工専門塾卒業
金沢市工芸展、金沢城・兼六茶会工芸作品公募展、
石川の伝統工芸展、日本伝統工芸展に出演

寺院紹介

○前期日程

浅野川地区 5 - 6

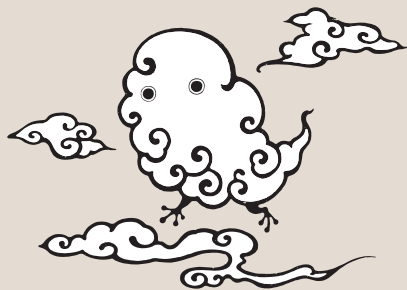
東山地区 7 - 8

○後期日程

小立野地区 8 - 9

寺町地区 10

寺院名は各地区ごとに
色分けされているよ！



もんぜんじ
聞善寺

浄土真宗
瓢箪町 5-33



1481年創建。蓮如上人より法名を賜った願西により創建されました。当初、金沢城西側、今の近江町市場そばにございましたが、藩の事情により1645年に現在の地に移ってまいりました。

参加作家



ともゆり
親子折り紙ユニット



小坂素石
書家



山本明日香
金沢学院大学芸術学部



伽
金沢美術工芸大学漆・木工専攻

そうぜんじ
崇禪寺

曹洞宗
瓢箪町 5-43



1349年創建。現在の地には1648年に移ってきました。本堂に隣接して金沢二十五天神の一字天満宮があります。江戸期よりの神仏混合のお寺、神社として今も残っています。

参加作家



小田陽菜乃
金沢美術工芸大学彫刻専攻



中村桂子
会社員



加賀勇士
クリエイター



船木大輔
九谷焼 亀船陶房代表

こうせいじ
廣誓寺

曹洞宗
昌永町 13-25



1597年創建。織田信長家臣不破河内守彦三勝次が五郎島に菩提寺として建立。1650年に現在地に移転し、当初は七堂伽藍を完備したが、現在本堂のみ現存し当時の佇まいを残している。

参加作家



吉岡正義
陶芸家



方靖
芸術家



後藤香奈
金沢美術工芸大学漆・木工専攻



千亜希
歯医者



ししまるたろう
工芸家



高平孟
陶芸作家所属：陶庵



1522年創建。越中放生津城主、神保安藝守からの要請により、富山県新湊市に創建された。その後、前田利長に従って富山、高岡、そして金沢に寺庵を移し、1786年に現在地に移った。

参加作家



Swamp Swimmer's
フォトグラファークラブ



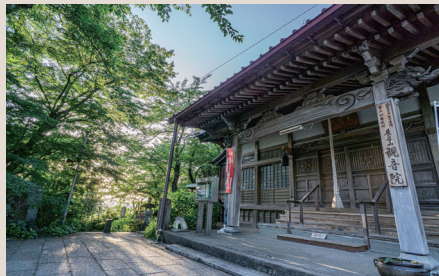
坪田凌哉
金沢学院大学芸術学部



アマヤギ堂
絵師



作田賢三
金沢学院大学芸術学部



1616年創建。卯辰山にあった観音堂の十一面観音を加賀藩3代藩主前田利常公の正室珠姫さまが厚く信仰され御堂を寄進したことが創建とされる。

参加作家



鹿庭健司
事務職員



谷内恵衣
be 金沢



あ・うん
絵ことば作家



下橋翔
金沢学院大学芸術学部



宮崎匠
釜師



1463年創建。250年前、ひがし茶屋街から現在の地へと転ずる。宝暦の大火により焼失後、1841年に現在の本堂が建立される。本願寺八代、蓮如上人所縁の寺でもある。

参加作家



下橋晶
仏画アーティスト



島村海南江
金沢美術工芸大学工芸科



一浦と大川
会社員



芝山佳範
沈金師



森山町小学校3年生



1623年創建。加賀藩第3代藩主前田利常公正室珠姫さま（第2代将軍徳川秀忠公次女）の菩提寺として創建。寺名は戒名である天徳院殿乾運淳貞大禅定尼に因み、珠姫の寺として親しまれています。

参加作家



山口天海
会社員



吉川永祐
金沢美術工芸大学油画専攻



佐々木有華
金沢美術工芸大学彫刻専攻



高橋麻湖
金沢美術工芸大学工芸科



芸宿



オザキ
芸宿 203号室



田中宏和
金沢美術工芸大学彫刻専攻

とうがくじ
棟岳寺

曹洞宗
石引 2-4-6



1492年創建。福井県今庄にて、赤座家の菩提寺として開創建立される。関ヶ原合戦を経て、江戸初期に現在の場所に移され今に至る。

参加作家



Ether
金沢美術工芸大学油画専攻



倉林雅幸
会社員



ておえむく
イラストレーター



吉田篤史
会社員

こうげんいん
高源院

曹洞宗
宝町 7-16



1641年創建。ご開山・が福姫（初代加賀藩主・前田利家公息女）の報恩供養のために建立。明治期より毎年7月1日、早朝5時より老若男女の身体健全を願い、「一ツ灸」が執行される。

参加作家



羽田しおり
会社員



白田健人
金沢美術工芸大学油画専攻



清水駿
洋画家



増井洋子
陶工



齊藤美知代
彫刻師



吉野武
すたじおことり

こうとくじ
興徳寺

日蓮宗
寺町 5-12-16



1582年創建。能登 宝達村に創建される。1674年 現在地に移る。当山には、子育て鬼子母神が泰安されており、その姿は、優しく子供を抱き、天女の姿をしております。皆様から、安産と子育ての守護神として多くの方に信仰されております。

参加作家



都曲佑蒼子
書道セラピスト・書家



Sgatch
イラストレーター
トンネルブック作家



間瀬春日
金沢美術工芸大学
漆・木工コース



小佐川麗
金沢美術工芸大学日本画専攻



寺田梨紗
絵と言葉をかく人

じょうしょうじ
常松寺

曹洞宗
野町 1-3-8



1611年創建。加賀藩士山崎閑斎の下邸内に創建。山崎閑斎は槍術に優れ、前田家に仕え利長から1万4,000石の所領を与えられた。1635年に現在地に移り、寺紋は小槌。

参加作家



島崎紗栄
金沢美術工芸大学
製品デザイン専攻



中田春香
会社員



大竹喜信 & 藤枝政和
大竹仏壇製作所 蒔絵師



瑞季
絵描き



大橋りほ
オルタナティブ仏画

寺子屋行事

8月24日(土)

聞 野染め

聞 四季のお茶

聞 聞善寺・出展作家と交流しよう

崇 写真座談会

崇 TEMPLE BAR?BIG HUG

崇 しまんと新聞ばっくづくり

崇 物品販売
～サーロストツギハギワールド～

浄 駄菓子屋しばちゃん

浄 親子で聞けるクラシック演奏会

全 万華鏡の世界

全 物品販売

全 マインドフルネス瞑想 ×
ヴィンヤサフローヨガ

観 抹茶スタンド

浅野川地区

東山地区

小立野地区

寺町地区

8月25日(日)

廣 沈金箸づくり

廣 廣誓寺・出展作家と交流しよう

聞 THE BIG ISSUE
バックナンバー販売会

崇 TEMPLE BAR?BIG HUG

崇 物品販売
～サーロストツギハギワールド～

崇 フローヨガ × 慈悲の瞑想

浄 駄菓子屋しばちゃん

浄 九谷焼赤絵・実演&トーク

全 物品販売

観 抹茶スタンド

8月26日(月)

崇 和菓子づくりとお抹茶
～春夏秋冬～

全 水墨画で妖怪うちわをつくろう

廣…廣誓寺 高…高源院
聞…聞善寺 棟…棟岳寺
崇…崇禪寺 天…天徳院
浄…浄光寺 興…興徳寺
全…全性寺 常…常松寺
観…観音院

8月27日(火)

崇 香炉の灰作務(ならし)
とお香体験

8月28日(水)

崇 住職と巡る oterart ツアー

浄 手縫いで作る
レザークラフト教室

観 筆文字ワークショップ

8月29日(木)

崇 香炉の灰作務(ならし)
とお香体験

観 住職と巡る oterart ツアー

その他

浄 3Dプリント獅子顔色付け体験

平日限定

観 写仏

随時
(受付にてお声かけください)

8月31日(土)

廣 よみしばい

崇 物品販売
～サーロストツギハギワールド～

崇 バティスリー・バー・セー
の寺叟茶

崇 四季と音楽と作品

浄 駄菓子屋しばちゃん

浄 コーヒー飲み比べ教室
～大陸別編～

全 物品販売

高 しまと新聞ばっくづくり

棟 呼吸 × 声 × フローヨガ

興 筆文字ワークショップ

常 抹茶スタンド

常 うでわ念珠づくり



9月1日(日)

廣 茶と寺

間 手づくりプラネタリウム投映会

間 THE BIG ISSUE
バックナンバー販売会

崇 物品販売
～サーロストツギハギワールド～

浄 駄菓子屋しばちゃん

浄 トークイベント・武士の献立

全 物品販売

全 Swamp Swimmer's の
写真塾 (初級編)

高 香袋づくり

高 九谷焼赤絵おむすび小血体験

棟 沖縄・三線ライブ

棟 棟岳寺・出展作家と交流しよう

興 ラマナ マハルシのジュニアーナ
ヨーガ～自分とは誰か～

常 抹茶スタンド

常 うでわ念珠づくり

9月3日(火)

坊主バー

場所：小橋カフェ
OTABA(オタバ)

9月6日(金)

常 住職と巡る oterart ツアー

9月7日(土)

高 高源院・出展作家と交流しよう

棟 虫を捕まえる菌の世界

天 住職と巡る oterart ツアー

興 茶と寺

常 うでわ念珠づくり

9月8日(日)

高 茶と寺

興 興徳寺・出展作家と交流しよう

常 うでわ念珠づくり

常 川北良造講演会「木と生きる」

詳細はホームページで!



会場地図・アクセス

■ 浅野川地区アクセス

金沢駅から徒歩 5 分

武蔵ヶ辻バス停から 徒歩 10 分

金沢周辺バス 右回り / 左回り 明成小学校から 徒歩 1 分

■ 東山地区アクセス

金沢周辺遊バス

右回り / 左回り 森山 1 丁目から徒歩 5 分

■ 小立野地区アクセス

小立野バス停から徒歩 8 分

大学病院前から徒歩 5 分

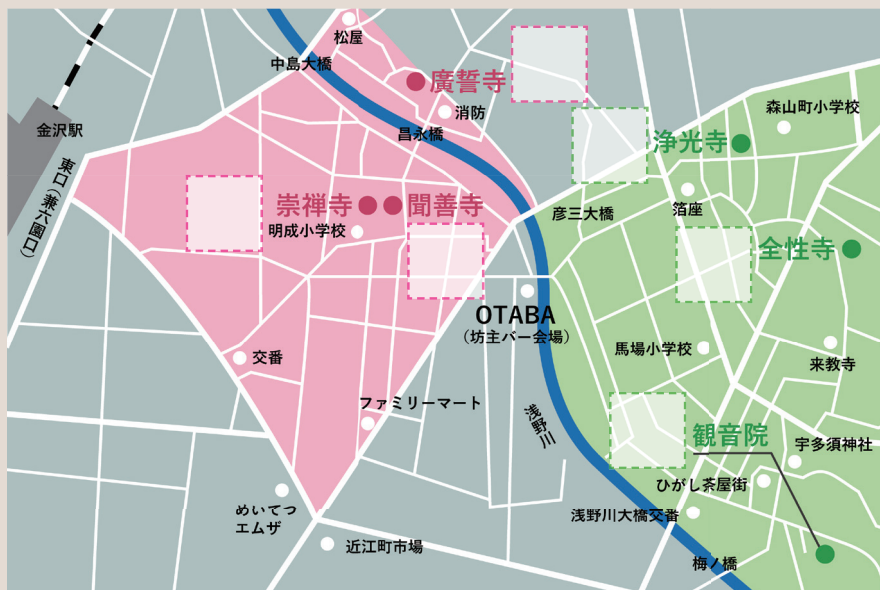
北鉄バス 10 - 16、43、83

■ 寺町地区アクセス

金沢周辺遊バス

右回り / 左回り 広小路バス停から徒歩 5 分

浅野川地区・東山地区



11ヶ寺全部のスタンプを集めた方には、オテラート第10回記念グッズをプレゼント!

限定 100 個

小立野地区



寺町地区



oterart 金澤 2019

【主催】 oterart 金澤 2019 実行委員会

【後援】 石川県 / 金沢市 / 北國新聞社 / 北陸中日新聞

テレビ金沢 / 北陸放送 / 金沢ケーブルテレビネット

エフエム石川 / ラジオかなざわ / ラジオななお / ラジオこまつ

【お問い合わせ先】 oterart 金澤 2019 実行委員会事務局

電話 076-252-4922 (浄光寺内 受付 10:00 ~ 18:00)

mail oterart@gmail.com

web <https://www.oterart.com>



広報デザイン 大崎明音 河合梓紗